

しもひらおおの

下平大野B遺跡（第3次）

第3次調査が終了しました

5月から行っていた下平大野B遺跡の第3次調査が終了しました。

今回の調査では弥生時代中期（今から約2,300年前）の竪穴建物や時期不明の溝、土坑（焼土溜りを含む）などの遺構（昔の人の生活の跡）がみつかりました。また弥生時代中期の土器（壺）や石器のはく片、中世から近世の陶器などの遺物がみつかりました。

前回の第2次調査（令和2年度実施）で確認された弥生時代中期の集落跡は、さらに北側へ広がることが明らかとなりました。

下平大野B遺跡では9月末から第3次調査区の北側で第4次調査を行います。今後の調査結果にもご期待下さい。



▲第3次調査区（上空南から）



▲堅穴建物 1
(北東から)



▲堅穴建物 2
(東から)

<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野454番地

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 いなべ整理所

担当者:上野正貴、河瀬敏也

電話番号:0594-72-8955 FAX:0594-72-8970

e-mail:maibun@pref.mie.lg.jp